

東広島市スポーツ推進計画による 新たな展開(スポーツツーリズム)について

東広島市教育委員会
生涯学習部スポーツ振興課

1 東広島市スポーツ推進計画の特徴

基本理念：スポーツで地域を創るまち東広島

特徴

- 前計画の基本理念は
「いつでも どこでも だれ
もが楽しめる生涯スポーツ
社会の実現」
- 今回は「**地域でスポーツ**」
の取組を加えたのが特徴
- 「地域でスポーツ」の主要
施策に「**スポーツツーリス
ムの促進**」を位置付け



2 スポーツツーリズムとは

- プロスポーツの観戦者やスポーツイベントの参加者と開催地周辺の観光とを融合させ、交流人口の拡大や地域経済への波及効果等を目指す取り組み

観るスポーツ

するスポーツ

支えるスポーツ

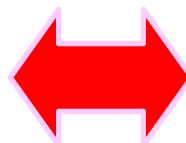


ツーリズム（移動・宿泊・観光・食）



「住んでよし」

地域コミュニティの活性化
（地域資源の価値向上）



「訪れてよし」

交流人口の拡大
（域内消費額の拡大）

2 スポーツツーリズムとは

(1)-①「観るスポーツ」と観光

プロスポーツ観戦

全国・国際規模の競技大会観戦



2 スポーツツーリズムとは

(1)-②「観るスポーツ」と観光

具体的事例

- 全国
 - プロ野球、Jリーグ等の観戦 ※ウエスタンリーグを誘致している県内自治体もあり
 - 国際大会、インターハイ、全国大会の観戦
- 本市
 - 広島ドラゴンフライズ(H28.10.29～30)の観戦
 - JTサンダーズ(H28.11.26 H29.2.23)の観戦
 - アジア大会(レスリング、ゴルフ)の観戦
 - 2016インターハイ(サッカー・レスリング)の観戦
 - 日本アマチュアゴルフ選手権競技(H29.7.4～7.7)の観戦
 - インカレ(女子ソフトボール)の観戦(H29.9)

インターハイの開催に伴う本市への宿泊者数(選手、監督のみ) ※競技役員、保護者等は除く

サッカー(H28.7.24～29) 551人

レスリング(H28.7.31～8.5) 1,481人 ※ホテルが不足し、3,397人が周辺市に宿泊

こうした大会等の来訪者を、本市の酒蔵等の観光地や飲食店等へ効果的に誘導できれば、本市の魅力のPRと経済効果は大きい！

2 スポーツツーリズムとは

(2)-①「するスポーツ」と観光

●スポーツイベントの開催



●観光等(ビジネス・学会等)に併せて楽しむスポーツの展開

・スポーツ施設を利用するスポーツ

・道路・海岸等を利用するスポーツ



●インバウンド(訪日外国人旅行)を対象としたスポーツの売込

2 スポーツツーリズムとは

(2)-② 「するスポーツ」と観光

具体的事例 イベントの開催

- 全国
東京マラソン など
- 県内



自治体名	人口 (H27国調)	イベント名	定員	スタッフ数
広島市	1,159,714	広島国際平和マラソン	12,000	約800
福山市	453,715	福山マラソン	10,030	836
呉市	224,337	瀬戸内安芸灘とびしま海道ウォーキング大会	1,000	不明
尾道市	136,194	サイクリングしまなみ	3,500	3,943
廿日市市	113,389	はつかいち縦断みやじま国際パワートライアスロン大会	720	約2,000
三原市	94,064	佐木島エコマラソン & ランニングフェスタ	500	約50

- 本市
 ハッピーハロウィンランひろしま2016in東広島(1,000人超参加)、新春駅伝(1,140人参加)、板鍋山登山マラソン(270人参加)、広島大学フェニックスリレーマラソン(定員1,100人) など
 その他、住民自治協議会で1年を通じ、ウォーキング、グランドゴルフ、ふれあいマラソン、スローピッチソフトボール、ソフトバレーボール等を実施

2 スポーツツーリズムとは

(2)-③ 「するスポーツ」と観光

参考 観光等に併せて楽しむスポーツの展開

旅行中にしたいスポーツ
旅をしてでも(旅費をかけてでも、遠くに行っても)したいスポーツ

第1位	ウォーキング	41.3%
第2位	ハイキング	30.9%
第3位	サイクリング	30.8%

※三菱UFJリサーチ & コンサルティング 2016.2.2 スポーツツーリズムに関する意識調査より

旅行が主目的で、併せて楽しむスポーツ

第1位	ドライブ・ツーリング	77.5%
第2位	乗馬	76.7%
第3位	グラウンドゴルフ	75.9%

※三菱UFJリサーチ & コンサルティング 2016.2.2 スポーツツーリズムに関する意識調査より

【全国の事例】

宿泊施設に観光客向けレンタサイクルの配備(今治市観光協会)

市・県内の観光客(主に宿泊を伴うもの)等を対象に、主目的(観光等)に併せて、本市で楽しめるスポーツの展開ができないか？

2 スポーツツーリズムとは

(2)-④ 「するスポーツ」と観光

参考 インバウンド(訪日外国人旅行)を対象としたスポーツの売込

スポーツ・ツーリズム推進連絡会議(観光庁長官主催)が

インバウンドにおけるスポーツツーリズムのターゲット国・地域として想定される

韓国、台湾、中国、オーストラリアに調査

※平成23年6月14日 スポーツツーリズム推進基本方針

今後の再訪日旅行でしたいこと

	プロスポーツ 観戦	ゴルフ	マラソン・ ランニング等	スキー・ス ノーボード等	トレッキング、 登山など
オーストラリア	2.7%	3.9%	0.8%	14.7%	8.5%
韓 国	2.4%	3.9%	1.0%	12.9%	8.4%
台 湾	6.6%	4.1%	3.8%	24.1%	12.9%
中 国	6.6%	15.9%	17.3%	31.9%	23.1%

【全国的事例】

韓国からのゴルフ客誘致(福島県)

- ・平成11年に福島空港と仁川空港間のアジアナ航空定期便就航を機に始め、順調にゴルフツアー客を増やしている。

本市も広島空港が近いことから、インバウンド観光客を対象としたスポーツの売込も検討の余地がある。

2 スポーツツーリズムとは

(3)-① 「支えるスポーツ」と観光

- スポーツ合宿の誘致

オリンピック事前合宿や日本代表等
競技力向上を目的とする大学・高校等
サークル・同好会

- スポーツボランティアの確保

スポーツイベントやスポーツ合宿を支えるボランティアの確保

2 スポーツツーリズムとは

(3)-②「支えるスポーツ」と観光

具体的事例

- 全国

サッカーワールドカップ事前合宿

春季プロスポーツキャンプ誘致(宮崎県等)

大学生の合宿、韓国プロスポーツキャンプの誘致(鹿児島県)

- 本市

全日本女子柔道強化合宿(H19)

全日本男子柔道強化合宿(H22～H24)

広島ドラゴンフライズ東広島合宿(H28.7.14～18)

メキシコオリンピックチーム事前合宿誘致

(柔道、バドミントン、卓球、レスリング、ゴルフで受入意向表明)

3 スポーツツーリズム推進のポイント

- 地方公共団体において、推進に必要な予算措置の確保と関係部課間の連絡・調整が円滑に行われること
- 地方公共団体と民間双方において、責任感と共通認識を持って取り組むように方向づけるとともに、そのモチベーションを向上させること
- 関係民間団体・事業者が、地方公共団体が一過性の取り組みではなく中長期的視点から推進することを認識し、民間に求められる役割を積極的かつ継続的に果たすよう誘導すること（商品開発やサービス向上、施設・機器の整備、情報発信、受入ノウハウ学習、人的ネットワーク形成等）
- 観光関係者のみならず、幅広く地域住民の理解を醸成するとともに、その協力が得られやすい状況を作り上げること
- 地域の強み・潜在力（自然環境、スポーツ施設、人脈等）を発揮しやすく、かつ、将来的な展開もある程度見通せる分野をターゲットに設定し、各種施策を統合的かつ有機的に構築していくこと
- イベントの開催と他のスポーツツーリズムの取り組みが相乗効果を発揮して全体の底上げが図られること（観る・する・支えるスポーツの相乗効果）

※2015年2月 日本政策投資銀行「スポーツツーリズムの展開」より

4 準備にあたり考慮すべき点

- **本市の特徴に合った種目の選定**（ウォーキング？マラソン？サイクリング？ゴルフ？・・・）
 - ⇒本市の強みを活かせる種目 ※既存施設や自然環境、人的ネットワーク等の有効活用
 - ⇒イベント時以外にもスポーツ・観光振興に寄与し集客力のある種目 ※点ではなく、面的な展開
 - ⇒開催に意欲的な運営母体（競技団体等）や協力企業等の見込まれる種目
 - ⇒競技関係者だけでなく、市民参加も見込め、外国人観光客にもアピールできる種目 ※相乗効果
- **各種規制等の調整**
 - ⇒新たな交通規制等を伴うイベントは調整が困難
- **スポーツ施設との連携**
 - ⇒大会・合宿等の誘致にはスポーツ施設の更新費用等が発生
- **観光等の各種事業者との連携**
 - ⇒観光の魅力向上（特産品、食、お土産、交通手段等）に向けた事業者の協力が不可欠
- **市民の理解・協力**
 - ⇒交通規制等を設ける場合は周辺住民等の理解が必要
 - ⇒大きなイベント等の場合、多数のボランティアの確保が必要
- **中心部だけでなく、市内全域で周遊できる仕組みの構築**
 - ⇒魅力的な観光ルート of 構築
 - ⇒民泊の確保 など
- **宿泊施設の確保**
 - ⇒本市の来訪者が市内で泊まれるだけの宿泊施設の確保

5 今年度の展開

- H29年度予算
スポーツツーリズム企画・立案業務委託 3,000,000円

- 業務委託の内容(案)

- ①現状等の分析から本市に適した種目・方向性等の選定

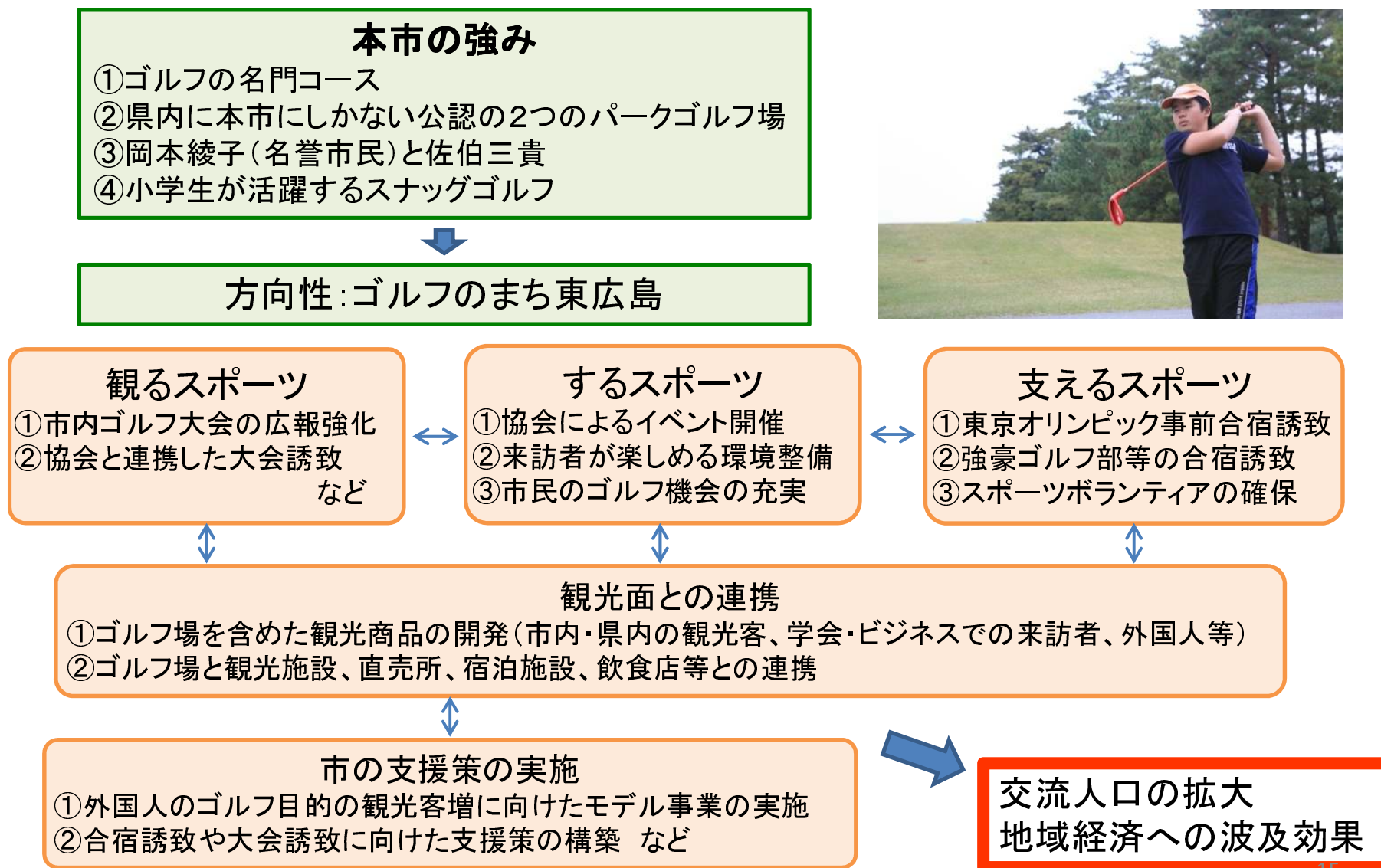
- ◆本市の強みの分析(スポーツ施設、自然環境、アスリート、スポーツ関連機関、大会等)
 - ◆他市町との競合状況や効果的な連携の可能性の確認
 - ◆各種ヒアリング(関係団体、事業者等)
 - ◆種目毎、「観る・する・支える」の分野毎の実現可能性・課題の整理

- ②具体化に向けた課題整理・ロードマップの作成

- ◆関係団体・事業者等のワークショップ等を通じた中長期的な目標設定
 - ◆市内各種施設(観光施設、道の駅、直売所等)との有機的な連携等の提案
 - ◆実現に向けて必要な組織体制案や必要な事業費見込の整理
 - ◆市に望まれる具体的支援策の提案(先進自治体の支援策を参考に)
 - ◆推進上の課題、今後の対応策の整理

6 アウトプットのイメージ(例)

種目選定し、次のようなイメージで、各種取組を効果的に連携させて「〇〇のまち東広島」を浸透させていく



7 おわりに

- 「日本一住みよいまち」の実現に向けて、産業部を始めとした関係部局と連携し、スポーツツーリズムで貢献できる方向性を模索します。
- 「スポーツ」と「観光」の相互乗り入れでWIN－WIN関係を構築し、双方の発展を目指せる取り組みを検討します。